

令和6年度

福岡市立学校教員募集



正規教員

出願受付開始
令和5年

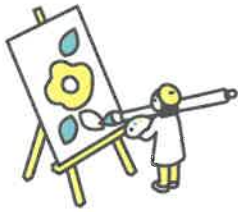
4/17月

臨時教職員

年間を通して
登録受付中

ハッケン!

だから教員は おもしろい!



あなたの心に残っている先生は誰ですか?

小学校から中学、高校までの12年間。

さまざまな教員と出会ってきたのではないのでしょうか。

わたしたちは、得意なことが違いますし性格も違います。

その可能性を広げることができるお仕事、それが教員です。

誰もが学校で学び、社会人になります。

もしかすると、教員が社会を作っていると言えるかもしれません。

そして今、教育を受け、社会に出ていこうとしているあなたは

このパンフレットを読んでいます。

生徒から先生へ。教員は教えるだけではありません。

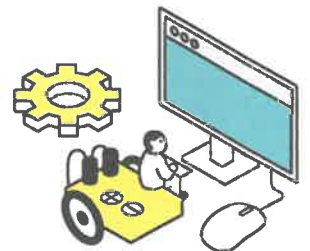
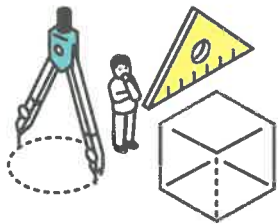
子どもは時に私たちの想像を超える発言や行動をします。

その子どもたちの言動はとても新鮮で自らの刺激となり、視野を広くさせてくれます。

そうやって子どもたちと共に、自分自身も成長できるお仕事でもあります。

教え教えられる関係へ。

あなたも子どもたちの心に残る教員を目指してみませんか。



福岡市のあるべき教員像

- 一、向上心を持ち、子どもの学ぶ意欲と学力を高める学習指導ができる教員
- 一、人権感覚にあふれ、子ども理解に基づいたあたたかい生徒指導ができる教員
- 一、危機管理意識を持ち、子どもの生命や身体の安全を確保できる教員
- 一、協調性を持ち、同僚や保護者・地域等と協働しながら教育活動を推進できる教員
- 一、社会性を備え、法令を遵守しながら体罰や飲酒運転等の不祥事を根絶できる教員



福岡市の教員採用試験制度

令和5年度教員採用試験から、従来の採用試験に加え、実践力の高い優秀な人材を採用するため、新たに「大学連携特別選考」と「教職経験特別選考」を実施しています。

一般選考

従来型の採用試験です。今年度の試験概要はP9・10をご覧ください。

大学連携特別選考

福岡市と「教員養成にかかる連携・協力協定」を締結している大学等に在籍し、福岡市立学校で教育実習を実施した学生を対象とする特別選考です。

教育実習の評価と大学等からの推薦を活用し、**試験の全部又は一部を免除**します。

※一般選考との併願となります。(一般選考の出願手続きを別途行う必要はありません。)

教職経験特別選考

福岡市立学校での勤務経験がある講師等を対象とする特別選考です。

勤務実績を活用した試験による選考を行います。

※一般選考との併願も可能です。

試験スケジュール

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
一般選考				出願受付		◆一次試験	二次試験		◆合格発表
大学連携特別選考			出願受付		特別面接 (区分A・C)	◆合格発表	特別面接 (区分B・D)		◆合格発表
教職経験特別選考		出願受付		面接試験		◆合格発表			

※詳細は福岡市立教員採用候補者選考試験実施要項で確認してください。

福岡市教員育成指標

福岡市教育委員会は、教員や教員志望者がどのような資質・能力を身に付けながらキャリアを積んでいけばよいのかを示した『福岡市教員育成指標』を策定しています。その中で、教員に求められる資質・能力を「教職の素養」と「教職の実践」に整理しています。

- 教職の素養：教育的愛情・情熱、向上心・向学心、社会性・協調性
人権認識・人権感覚、法令遵守・体罰等の不祥事根絶の5つ
- 教職の実践：学習指導力(専門的指導力)、生徒指導力、組織参画力・組織運営力の3つ

これらの資質・能力を基に、福岡市のあるべき「教員像」を設定しています。

[詳しくはこちら](#)





福岡市の教育の取組み



ICTを活用した新しい学習スタイルを確立し、
児童生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出す教育を推進します

POINT
01

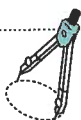
35人以下学級の本格実施

令和3年度から小・中学校全学年で暫定実施していた35人以下学級について、学習面や生徒指導面に加え、教員の働き方改革への効果も認められたため、令和4年度から本格実施しており、1人1台端末などのICTも活用しながら、個に応じたきめ細かな指導の一層の充実を図っています。



	小学校						中学校		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
福岡市の基準	35人								
国の基準	35人						40人		

※国は令和3年度から5年かけて小2から小6まで順に40人→35人へ(令和5年度は小1~小4が35人)



POINT
02

ICTを活用した教育の推進

新型コロナウイルス感染症への対応やデジタル化の進展に伴い、福岡市では1人1台端末の整備及び普通教室へのプロジェクタ整備、指導者用デジタル教科書の導入など、充実した教育環境の整備を進めています。また、教員のICT研修を強化することにより、児童生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出す教育を推進していきます。



教職員の資質・能力の向上・活性化

教員のICT活用指導力向上研修により、教員一人ひとりのスキルアップを図るとともに、ICTを活用したモデル校での組織的な授業改善の取り組みにより、教育実践事例を創出し、その好事例を全校へ展開していきます。

教育データ連携基盤の構築

子どもたちの学習状況や健康状態など様々なデータを活用し、一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行うため、データを可視化・分析する教育データ連携基盤の構築に取り組みます。



快適な職場環境づくりの取組み

福岡市は、教員が子どもたちと向き合う環境づくりに取り組んでいます

POINT
01

「福祉・心理・教育」の専門スタッフを学校に配置し、登校支援を要する児童生徒に連携して支援しています。

スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー

福祉

スクールソーシャルワーカー 80名
社会福祉士・精神保健福祉士

心理

スクールカウンセラー 112名
公認心理師・臨床心理士

教育

教育相談コーディネーター 69名
不登校対応専任の教員



POINT
02

教員が授業準備や、教材研究に専念できる環境づくりに努めています。

部活動指導員・部活動支援員

単独で練習や引率、監督ができる部活動指導員を配置しています。また、専門的な技術指導や、生徒、保護者のニーズにより広く対応するために、顧問の補助として技術指導などを行う部活動支援員を配置しています。

学習指導員

子どもたちの学びの保障と一人ひとりの学習内容の理解と定着を推進するため、学習指導、授業準備の補助、家庭学習の準備や確認などを行う学習指導員を配置します。

POINT
03

「事務作業と採点業務を効率化し、教員の負担を軽減します。」

デジタル採点システムの導入

デジタル採点システムの導入により、採点時間が大幅削減され、データ化された採点結果を学習指導に活用できるようになります。

スクール・サポート・スタッフ

学習プリント等の印刷などを教員に代わって行うスクール・サポート・スタッフを小・中・特別支援学校に配置しています。

POINT
04

「安心して育児休業等を取得できるようになります。」

産休育休代替対応の非常勤講師

年度途中から産休育休を取得する場合、年度当初から代替講師(非常勤)が配置され、産休育休開始に合わせ、常勤講師に切り替わります。そのため、引継ぎがしっかりと行え、また、児童生徒の不安感を軽減することができるので、安心して休みに入ることができます。

教員の「こころ」がおもしろい!



小学校教諭

木之下さん 令和4年度採用



私は前職スポーツインストラクターをしていました。人が頑張っている姿や成長していく姿は何度も見てきましたが、小学校の教員となり、子どもたちと日々過ごす中で、子どもたちの成長速度や吸収率の高さに驚かされます。子どもたちは、大人になると中々気付かない「なぜ?」を日々見つけてきてくれます。その「なぜ?」を子どもたちと一緒に「そうだったんだ!」となるまで調べることで、子どもたちの成長にも繋がりますし、自分自身も学ぶことがたくさんあります。普段の生活にある「当たり前」を深く再認識する場面があるのは教員ならではのようです。教員という仕事はハードな面もありますが、それを上回るほどの達成感や充実感があります。周りの先生方からのサポートはとても手厚いです。安心して教員を目指してください。



中学校教諭

大隈さん 令和4年度採用

私は教科は社会科を担当しています。日中は朝の会から始まり、授業、給食、帰りの会と生徒と楽しく過ごし、放課後は陸上競技部の顧問として指導にあたっています。その日々の中で子どもたちとの会話は私にとってとても大切に、教員としてのおもしろさの一つだと思います。会話をする中で、お互いの気持ちが理解できますし、授業の感想や日々の生活で起こったことなど、子どもたちから聞ける話は私にとって、エネルギーとなっています。私には恩師がおり、中学時代の担任の先生がきっかけで、今の自分の性格や人格形成に繋がっていると思います。私も恩師のような生徒の可能性を広げ、生きる力を育むことができる教員を志しています。これからの福岡市、日本を担う子どもたちの成長を手助けしたい、そんな方と同じ志で働くことができたら嬉しいです。



教育現場にはそこでしか体験できない面白さがあります。
忙しいけれど、それだけじゃない。『教員』のおもしろさを先生たちに聞いてみました。



高等学校教諭

八重倉さん 令和4年度採用

私は民間の通信建設会社に勤めていましたが、コロナ禍を機に教育現場へ飛び込みました。現在は、工業(建築)科の工業情報数理・製図・実習を担当しており、現場での安全性の大切さや、ICT機器を使用しコンピュータ内部の数理処理や情報化社会におけるネットワークの仕組みなどを教えています。また、生徒会の生徒たちと学校行事の運営も行っています。令和4年度の体育祭は、コロナの影響で今まで行事ができなかった学年がようやく体育祭をグラウンドで行えるようになりました。3年生を中心に全員が一つとなり、生徒一人ひとりが一生懸命に、そして真剣に取り組んでいる姿に大変感動しました。高校3年生の成長ももちろんですが、その後の社会で活躍する姿を見られる時も教員として冥利に尽きるのではないのでしょうか。



養護教諭

山崎さん 令和3年度採用

基本的に保健室に居ることが多いですが、毎日新しい発見がいっぱいで生徒が成長していく1コマを生徒の側で応援できます。体や心の不調を訴えに来ていた生徒が笑顔で過ごしている姿を見たときは養護教諭をしてよかったと感じます。主に保健室では生徒のけがの処置や体調不良時の対応を行っています。また健康診断の計画実施やほけんだよりの発行などを通じて、生徒が健康で安全に生活を送れるよう日々取り組んでいます。基本的には学校に一人の職種のため、対応はこれで本当が良いのかと悩むこともありますが、生徒を思い、一緒に悩み考えてくれる先生たちがいます。ぜひ一緒に福岡市で働きましょう。



教員のここがおもしろい!



特別支援学校教諭

山田さん 令和2年度採用



着替えや食事などの日常生活に関する指導をはじめ、生活単元学習、国語や算数などの各教科の指導を行っています。児童と一緒に学習したり遊んだりする中で、突然出会うそのエピソードで児童と笑ったり感動したり。そんな児童それぞれに合った指導や支援を考え、実践・改善していく過程も面白いと感じます。特に私は作ることが好きなので、児童の教材・教具を作成しています。作成したものが、児童にぴったりとはまるととても喜びを感じます。どの場面を切り取ってもすてきな時間だと思います。福岡市は電車やバスでの移動が便利のため、異動が出た場合でも引っ越しをしなくてよいですし、少し離れると自然豊かな場所があるため休日もリラックスでき、とても住みやすいです。少しでも興味がある方はぜひ特別支援教育の扉を叩いてみてください。



栄養教諭

繁昌さん 令和2年度採用

私は大学卒業後、一度民間企業に就職しました。その中で、子どもの頃から食について学ぶことの大切さを実感し、学生時代からの夢であった栄養教諭になりました。食育の授業をしたあとに「トマトは苦手だけど、繁昌先生と一緒に学習してからおうちで一口ずつ食べられるように練習しているよ」「今日の給食に苦手な椎茸が入っていたけど緑の仲間だから食べてみたよ」と授業で学んだことを実践している子どもたちの声を聞いた時は、とてもやりがいを感じます。栄養教諭は全校児童と数年間に渡って関わることができます。1年生のころは苦手な食べ物があり少食だった子どもが、2年、3年と学年が上がる間にどんどん食べられるようになります。成長する様子を見届けられるのも栄養教諭の魅力だと思います。みなさんと一緒にお仕事できる日を楽しみにしています。





充実した各種研修・サポート体制

福岡市では、教員が安心して学校現場で力を発揮できるように、様々な研修やサポートを行っています。

各種研修

①ウォームアップ研修 (採用候補者事前研修)

教育公務員としての心構えや教員生活、子どもとの関係づくり、学校におけるICT活用について、事前に学ぶオンライン研修や集合研修を実施しています。演習や交流を行うことで、不安を和らげ円滑に教育活動をスタートすることができます。

②経験年数研修 (経験年数に応じて求められる資質・能力の向上を図る研修)

初任者が学校で子どもと向き合う時間を確保するために、教育センターなどで行う初任者研修 (校外研修) を3年間かけて実施しています。採用後は初任者研修を始め、6年次研修や中堅教諭等資質向上研修を実施しています。

初任者研修(1年次・2年次・3年次)

学級担任、教科担任等としての基礎を習得するため、基礎的・基本的な研修を実施しています。

6年次研修

学級担任、教科担任等としての基礎を確立するため、実践的指導力を高める研修を実施しています。

中堅教諭等資質向上研修

若年層教員等へ指導助言できるミドルリーダーとしての役割を果たすため、実践的指導力の深化を図る研修を実施しています。

③課題研修 (学習指導や今日的課題について学び、指導力の向上を図る研修)

「学習指導に関する研修」「ICT活用に関する研修」「特別支援教育」「人権教育」「教育相談」等、教員の課題やニーズに応じた様々な研修を実施しています。

④スキルアップ講座 (各教科、学級経営等の指導力を高めるスキルアップ研修)

各教科等、ICT活用、学級経営、生徒指導等の基礎的・基本的な内容について学ぶ研修講座を夜間に開設しています。

※各種研修は、集合やオンライン、オンデマンド等、内容や目的に応じた研修形態で行います。

サポート体制

福岡市教育専用クラウドによる教育情報の提供

児童生徒向けの学習動画や自分のペースで繰り返し受講できる研修コンテンツなど、役立つ情報のデータ配信により、いつでも活用できます。

授業力向上支援センターにおける教育情報の提供

教育関係図書、視聴覚教材 (DVD) の貸出、授業づくりの役に立つ学習指導案、研究紀要等の貸出を行っています。メールによる貸出受付サービスもあります。

勤務条件・福利厚生

勤務条件 (令和5年4月1日現在)

初任給	小・中学校教諭、 養護教諭、栄養教諭	特別支援学校教諭	高等学校教諭
大学卒	約247,000円～	約257,000円～	約247,000円～
短大卒	約222,000円～	約228,000円～	

(記載内容については、給与改定等で変更となることがあります。)

※給料のほか、給料の調整額、教職調整額、地域手当、義務教育等教員特別手当を含みます。

※上位の学歴や経験年数を有する者は、一定の基準により、上記の給与に加算されます。

諸手当

期末・勤勉手当 (年間4.40月分)

※期末・勤勉手当の支給月数は、基準日前の6月以内における福岡市職員としての在職期間等に応じて除算されます。

休暇等

年次有給休暇 (年20日)、特別有給休暇 (夏季休暇 (5日))、介護休暇 ほか

福利厚生

健康保険と年金保険については、公立学校共済組合の組合員に加入します。また、福岡市教職員互助会や福岡県教職員互助会に加入し、各種給付や貸付、施設利用助成等の福利厚生を受けることができます。

ワークライフバランスの推進

福岡市では、良質な学校教育を持続的に提供していくためには教員一人ひとりが健康で生き生きと働くことが重要であるとの考えから、勤務の終わりから翌日の勤務開始までに11時間の休息時間を確保する「勤務間インターバル」や「男性職員の育児休業取得100%」などの先進的な取組を始め、教員のワーク・ライフ・バランス推進に力を入れています。

福岡市立学校教員採用候補者選考試験 採用試験の概要



昨年度から主な変更点

- 01 第1次試験における特支専門の廃止**

特別支援学校教諭の志願者は、すべての選考区分において、特支専門の受験が不要
- 02 優遇措置の対象となる職の追加**

学生サポーターに加え、部活動支援員、補助支援員等を優遇措置の対象に追加
- 03 前年度1次試験合格者への優遇措置対象の拡大**

常勤講師に限定していたものを非常勤講師(週勤務16時間以上)にも拡大

出願受付期間

令和5年 **4月17日** 月～



電子申請による出願締切
5月17日 水 まで
※午後5時(受信有効)



郵送申込による出願締切
5月19日 金 まで
※当日消印有効

原則、電子申請により出願してください



選考区分・採用区分及び試験の内容

選考区分	対象となる採用区分 (教科)	第1次試験			第2次試験		
		教養試験	専門試験	論文試験	模擬授業	面接試験	実技試験 ※3
I 一般	全ての採用区分が対象	○	○※1,2		○	○	○
II 正規教員・講師等経験者	A 現職正規教員				○	○	○
	B 本市正規教員経験者				○	○	○
	C 元正規教員				○	○	○
	D 前年度1次合格の現役本市講師				○	○	○
	E 2年本市講師経験者				○	○	○
	F 本市講師経験者		○※1,2		○	○	○
	G 常勤講師等経験者		○※1,2		○	○	○
III 教職大学院修了者	同上			○	○	○	
IV 社会人等	同上		○※1,2	○	○	○	
V スポーツ・芸術	スポーツ			○	○	○	
	芸術			○	○	○	
VI 障がい者	全ての採用区分が対象	○	○※1,2		○	○	

※1 学生サポーター等としての活動実績がある者への優遇措置があります。 **優遇1**

※2 一定の英語力を有する者への優遇措置があります。 **優遇2**

※3 実技試験は高等学校教諭のみ実施します。

優遇措置について



学生サポーター等としての活動実績がある者への優遇措置

対象者	対象年度	優遇措置	
福岡市立学校において学生サポーター又は学習指導員として一定の活動実績がある者	令和2,3,4年度	第1次試験	専門試験の得点に配点の1割程度を加点
福岡市立学校において部活動指導員又は部活動支援員として一定の活動実績がある者	令和4年度		
福岡市立学校において放課後児童クラブ(旧留守家庭子ども会)支援員又は補助支援員として一定の活動実績がある者	令和4年度		

※詳細は福岡市立学校教員採用候補者選考試験(一般選考試験)実施要項で確認してください。



一定の英語力を有する者への優遇措置

次の各採用区分において、特定の資格・免許状を有する者には、優遇措置を実施します。

A. 小学校教諭・特別支援学校教諭小学部

必要とする資格	優遇措置	
以下のいずれか ①中学校教諭(英語)又は高等学校教諭(英語)の普通免許状 ②CEFR B2相当以上の英語資格	第1次試験	専門試験の得点に配点の1割程度を加点

B. 中学校教諭(英語)・特別支援学校教諭中学部(英語)・高等学校教諭(英語)

必要とする資格	優遇措置	
CEFR B2相当以上の英語資格	第1次試験	専門試験を免除し、同試験の配点に応じた点数を加点

※詳細は福岡市立学校教員採用候補者選考試験(一般選考試験)実施要項で確認してください。

教員採用試験実施状況(昨年度の合格者数)

採用区分	小学校	中学校									
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技術	家庭	英語
合格者数	394	25	38	33	37	15	7	42	4	9	34
採用区分	特別支援学校		養護	栄養	高等学校						合計
	小学部	中学部			国語	地歴(公民)	家庭	外国語(英語)	工業(建築)	商業	
合格者数	33	34	19	1	1	2	1	2	1	1	733

※合格者数は一般選考、大学連携特別選考及び教職経験特別選考の合計です。

福岡市立学校での講師経験が正規教員合格への近道！ 令和5年度臨時教職員（講師等）任用候補者募集

福岡市立学校（小学校、中学校、特別支援学校、高等学校）で、「臨時教職員」（講師等）として勤務を希望する方の試験の申込を、**年間を通じて**受け付けています。

ハッケン！

福岡市臨時教職員として働くメリット

現場経験を積んで
実力UP!!

merit
01

令和4年度からスタート 本市講師を対象とした特別選考



通常の教員採用試験（一般選考）に先行して、本市講師だけを対象とした特別選考を実施しています。

年2回の合格チャンス

特別選考 × 一般選考



merit
02

教員採用試験の筆記試験が**全部免除**になる場合があります。



merit
03

勤務校が福岡市内に限られるため**通勤の負担が少ない**



merit
04

給与は県内トップ水準

※4年制大学卒業で経験なしの場合



● 令和4年度の任用実績（5月1日時点）※単位：人

臨時的任用職員（常勤）

講師				養護 助教諭	学校 栄養職員	事務 職員
小学校	中学校	特別支援 学校	高等学校			
348	272	221	28	27	6	22

会計年度任用職員（非常勤）

講師				養護 助教諭	実習 助手
小学校	中学校	特別支援 学校	高等学校		
119	94	5	95	2	21

● 勤務条件・給与・報酬の例

臨時的任用職員（常勤）

	大学卒	短大卒
講師・養護助教諭（小・中）	約242,000円～	約218,000円～
学校栄養職員	約200,000円～	約178,000円～
事務職員	約189,000円～	約175,000円～

会計年度任用職員（非常勤）

	日額	時間額
講師・養護助教諭（小・中）	約7,550円～8,660円	約2,050円～2,360円
実習助手	約5,910円～7,490円	
講師（高）		約2,740円～3,150円

（記載内容については、給与改定等で変更となることがあります。）

※上記額には、地域手当相当報酬も含まれます。このほか、期末手当、費用弁償（通勤手当）等が条件に応じて支給されます。

※時間額は1コマ（1.5時間）あたりの額です（高等学校は1コマ2時間）

臨時教職員へのご応募はこちらから ▶

福岡市臨時教職員募集

検索



福岡市教員採用ページ

このパンフレットで紹介している内容を、福岡市教員採用ホームページやTwitter（ツイッター）にも掲載しています。受験資格や申込方法などについて、より詳しい情報が載っていますので、ぜひご覧ください！

福岡市教員採用

検索

ホームページ



Twitter



お問い合わせ

福岡市教育委員会 教職員第1課

☎ 092-711-4612

FAX 092-733-5536

〒810-8621 福岡市中央区天神1-8-1 福岡市役所11階